

平成 19 年度第 2 回自動車整備技能登録試験〔学科(口述)試験〕

第 76 回〔一級小型自動車〕

平成 20 年 5 月 11 日

## 12 問 題 用 紙

### 【注意事項】

1. 試験は問題 1 と問題 2 があり，試験時間はそれぞれ 5 分です。問題 1 が 5 分以内に終了した場合，試験開始後 5 分のブザー吹鳴まで問題 2 には進めません。
2. 試験開始のブザー吹鳴と同時に試験時間がカウントされるので，入室後は速やかに氏名(フルネーム)を申し出て，問題 1 に進みなさい。
3. 試験中，試験委員に対して受験者としてふさわしくない言葉づかい・態度があった場合は，減点の対象となります。
4. 試験終了後は，この問題用紙を持ち帰りなさい。

問題 1. ヤマダ氏は、「ブレーキ・ペダルを踏むと車の前の方から音が聞こえる」という修理の依頼をするため、自動車に乗って整備工場を訪れた。下記の情報をもとに、依頼に関する「問診」を実施しなさい。なお問診後、試験委員が点検方法などについて質問するので答えなさい。

〔情 報〕

1. 総走行距離は約 50,000 km。年間平均走行距離は 10,000～12,000 km。
2. 自動車に関する情報

初度登録	平成 15 年 7 月	
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン	
総排気量	1.3ℓ	
駆動方式	前輪駆動	
ブレーキ仕様	フロント	ディスク式
	リヤ	ドラム式

## メモ欄

問題 2. スズキ氏から、「アクセル・ペダルを一杯に踏み込んだ加速をすると、車の下から大きな音が聞こえる」という故障の修理依頼と、自動車購入後6年目の「定期点検整備」及び「日常点検整備」の依頼があり、必要な点検整備作業を行った。

試験委員の指示に従って点検整備記録簿の情報をもとに、次の順序で説明しなさい。

1. 故障の状態について
2. 故障の修理内容と修理後の確認結果について
3. 点検整備記録簿の次の項目について

- (1) 調整又は交換した項目
- (2) 数値のある項目

なお、試験の都合上、

- ① 点検整備記録簿、交換部品を試験委員に向けて説明する必要はない。
- ② 点検整備記録簿には必要事項を書き込んでもよい。
- ③ 整備保証の適用及び整備料金の説明は行わなくてよい。

〔情報〕

1. 自動車に関する情報

初度登録	平成14年5月
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン
総排気量	3.5ℓ
駆動方式	後輪駆動
年間走行距離	約10,000 km

2. 点検整備作業等

- (1) 「車の下から大きな音が聞こえる」という故障の修理等、定期点検整備及び日常点検整備を実施した。(作業内容は点検整備記録簿のとおり)
- (2) エンジン・オイルとオイル・フィルタはスズキ氏の依頼により交換した。
- (3) 部品交換は、スズキ氏に連絡して了承を得てから行った。

## メモ欄

# 分解整備記録簿(1年定期点検用点検整備記録簿写)

使用者の氏名又は名称

スズキ

自動車登録番号又は車両番号又は車台番号

省略

## 点検の結果及び整備の概要

(☆は1年、5,000km以下の走行距離によって省略できる項目)

点検良好	良	交換	交	調整	調	清掃	清	省略	省
分解	分	修理	修	締付	締	給油(水)	給	該当なし	/

住所

省略

点検(整備)時の総走行距離

60,000 km

### エンジン・ルーム点検

■パワー・ステアリング  
ベルトの緩み、損傷 良調交

■冷却装置  
ファン・ベルトの緩み・損傷 良調交  
冷却水の漏れ 良修  
280→750N(1本掛け)

### 室内点検

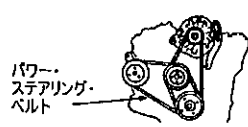

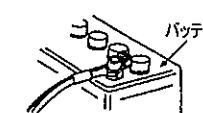

■ブレーキ・ペダル  
遊び 良調  
踏み込んだときの床板とのすき間 良調  
ブレーキの効き具合 良調

■点火装置  
☆ スパーク・プラグの状態 (白金が、イリジウム・プラグは点検省略可) 良交  
点火時期 良調  
ディストリビュータのキャップの状態 良交

■バッテリー  
ターミナル部の緩み、腐食 良修

■エンジン  
排気ガスの色 良調  
CO、HCの濃度 良調  
☆ エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷 良清交

■クラッチ・ペダル  
遊び 良調  
切れたときの床板とのすき間 良調

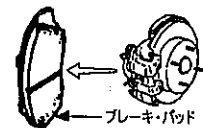
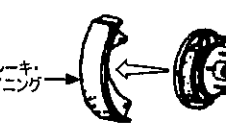
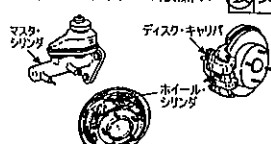
### 足廻り点検

■ディスク・ブレーキ 分  
☆ ディスクとパッドとのすき間 良調  
☆ ブレーキ・パッドの摩耗 良交

■ホイール 200→220kPa  
☆ タイヤの空気圧 良調  
☆ タイヤの亀裂・損傷 良交  
☆ タイヤの溝の深さ、異常摩耗 良交  
スベア・タイヤの空気圧 良調  
☆ ナット、ボルトの緩み 良締

■ブレーキ・ドラム 分  
☆ ドラムとライニングとのすき間 良調  
☆ ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗 良交

■ブレーキのマスター・シリンダ、ホイール・シリンダ、ディスク・キャリパ 分  
マスター・シリンダの液漏れ 良交  
ホイール・シリンダの液漏れ 良交  
ディスク・キャリパの液漏れ 良交

### 下廻り点検

■トランスミッション、トランスファ 分  
☆ オイルの漏れ 良修  
☆ オイルの量 良給

■エンジン・オイル 分  
漏れ 良修

■ブレーキ・ホース、パイプ 分  
漏れ、損傷、取付状態 良交



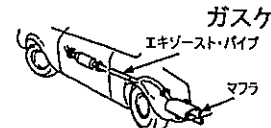
■エキゾースト・パイプ、マフラ 分  
☆ 取付けの緩み、損傷、腐食 良締交  
☆ 遮熱版の取付けの緩み、損傷、腐食 良締

■プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフト 分  
☆ 連結部の緩み 良締

■ステアリング装置 分  
ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み 良締  
ロッド、アーム類のボールジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷 良交

■ブレーキ装置 分  
ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷 良交  
ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷 良交

■サスペンション、動力伝達装置等 分  
サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた、損傷 良締  
ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツ部の亀裂、損傷 良交  
燃料漏れ 良交

### 日常点検

ブレーキ液の量 良給  
バッテリー液の量 良給  
冷却水の量 良給  
エンジン・オイルの量 良給交  
エンジンのかかり具合、異音 良修  
低速加速の状態 良調交  
ヘッドランプ、ストップ・ランプ、ウインカー・ランプ等の点灯、汚れ、損傷 良交  
ウインド・ウォッシャー液の量 良給  
ウインド・ウォッシャーの噴射状態 良調  
ワイパの拭き取り状態 良交

損傷

### その他の点検項目

メイン・マフラ前の排気管の接続部が緩んで排気ガスが漏れ、音が出ていた。  
ガスケットが損傷していたため交換して締付け直し、ガス漏れのないこと、異常な音の発生がないことを確認した。

交換部品等	数量
エンジン・オイル	4.7ℓ
オイル・フィルタ	1
ガスケット	1
エア・クリーナ・エレメント	1
ワイパ・ゴム(フロント)	2

### メンテナンスに関するアドバイス

注 二年間保存

●CO、HC濃度 (アイドリング時)

CO	省略	%
HC	省略	ppm

●タイヤの溝の深さ (1.6mm以上)

前輪	左	省略	mm	右	省略	mm
後輪	左	省略	mm	右	省略	mm

●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ

前輪	左	省略	mm	右	省略	mm
後輪	左	省略	mm	右	省略	mm

事業場名、所在地、認証番号

省略

点検年月日	平成20年5月11日	次回点検年月日	平成21年5月 日
整備完了年月日	平成20年5月11日	整備主任者の氏名	省略

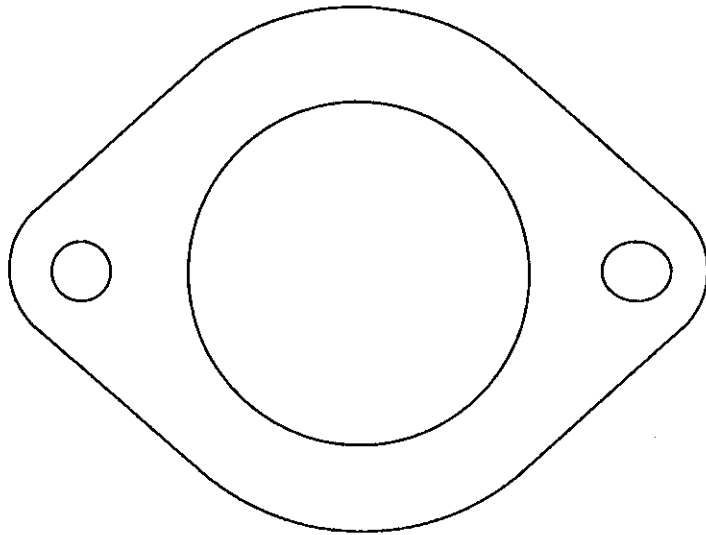
自家用乗用車等・別表第6

注 二年間保存

事業場控

## 問題2 交換部品

● ガスケット



● エンジン・オイル

(図は省略)

● オイル・フィルタ

(図は省略)

● エア・クリーナ・エレメント

(図は省略)

● ワイパ・ゴム (フロント)

(図は省略)